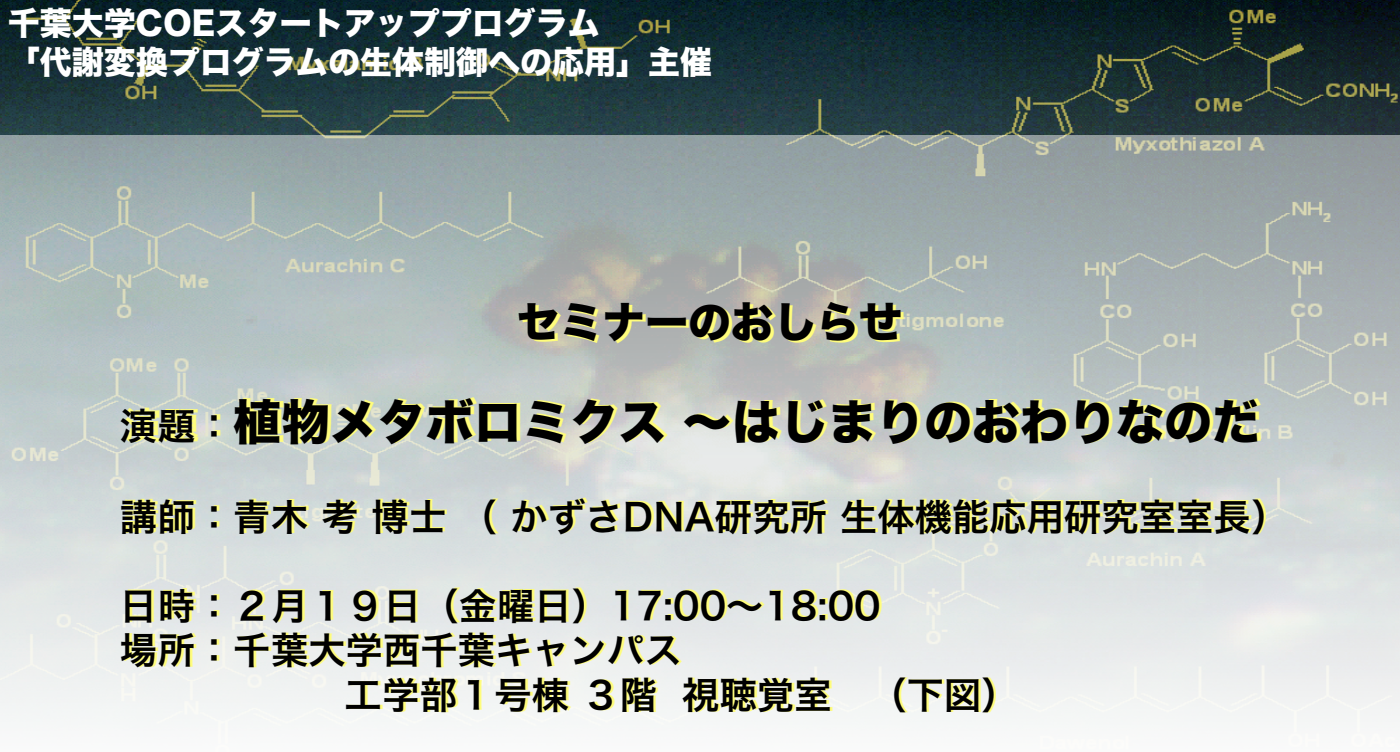


千葉大学COEスタートアッププログラム  
 「代謝変換プログラムの生体制御への応用」主催



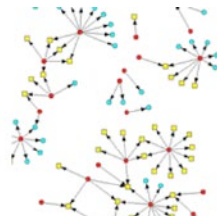
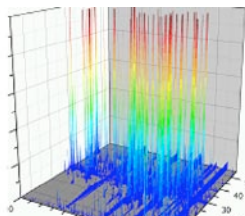
## セミナーのおしらせ

演題：**植物メタボロミクス ~はじまりのおわりなのだ**

講師：青木 考 博士（かずさDNA研究所 生体機能応用研究室室長）

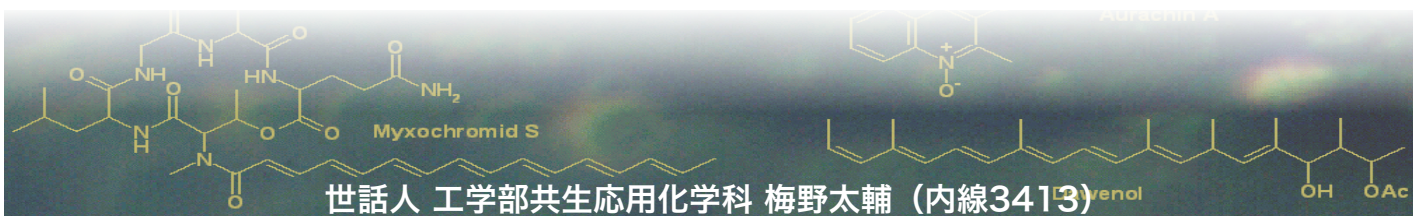
日時：2月19日（金曜日）17:00~18:00

場所：千葉大学西千葉キャンパス  
 工学部1号棟 3階 視聴覚室（下図）



ここ数年の間にメタボロミクスは、解析技術開発とシステムティックなデータベース構築を中心として大きな発展を遂げてきました。代謝物間あるいは代謝物遺伝子間の予見不能だった関係も見えてきました。しかし、いまだに未知化合物は山積しています。

本講演では、これまでに発展してきたメタボロミクスのデータの「眺め方」を紹介し、これからの生物科学のなかでのメタボロミクスの位置付けを考えてみたいと思います。



世話人 工学部共生応用化学科 梅野太輔（内線3413）